

YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL
YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL
YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL
YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL
YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL
YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL
YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL
YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL
YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL
YOKOHAMA STUDENT THEATRICAL FESTIVAL

ヨコハマ 学生演劇 フェス 2021

次世代を担う若き演劇団体が集結！
港横濱、青い嵐が巻き起こる！

○ヨコハマ学生演劇フェスとは
神奈川県を拠点に活動するOKAMI企
画のプロデュース、神奈川県との共同主
催により、2021年からスタート。コロ
ナ禍を乗り越えて、次世代を担う若き演
劇の作り手達が出会い、繋がり、切磋
琢磨するきっかけの場として開催されて
いる。各団体の持ち時間は40分。上演は
たったの一度きり。熱意を惜しみなく傾
け、舞台をかたちづくる。その傍ぎ40分
を懸命に羽ばたく若人が、果たしてどこ
まで飛んでいくのか。劇場、そして配信
でお観かめください！

《開催日時》

2021. 12.16 (木) - 12.19 (日)

《会場》

神奈川県立青少年センター スタジオ HIKARI

[公演日程]

2021年

- ◇ 12月16日 (木) 19:30 ~
開会式
石川はるか一人芝居 (オープンニングアクト)
『I wish your happy birthday.』
- ◇ 12月17日 (金) 19:30 ~
劇団一向聴
『coolJAPAN』
枯井戸企画
『●●●とあず「えーっと」』
- ◇ 12月18日 (土) 19:30 ~
犬猿も仲
『洞の文通』
芝居の最もアツイ場所
『熱社電融劇 華ノ天獄 凍が幕引』
- ◇ 12月19日 (日) 15:00 ~
劇団天の河神社
『静寂の街を抱きしめて』
イマにととココへ
『日々ゆきあうは他称の線』

※ 受付開始・開場は共に、開演40分前を予定しております。
遅延通知のため、お早めのご来場をお願いいたします。

[チケット] 全席自由

- ◇ 一般通し券 10,000円
- ◇ 一般1日券 3,800円
- ◇ 学割通し券 8,500円
- ◇ 学割1日券 2,800円
- ◇ 配信鑑賞券 2,500円

※ 通し券はフェスに参加する全ての団体の作品をご覧頂けます。
1日券はお選び頂いた日の2団体の作品をご覧頂けます。
※ アーカイブ配信の視聴については各日程の配信チケットをお買い求め下さい。配信開始から2週間に限り、アーカイブの視聴が可能です。



『ヨコハマ学生演劇フェス2021』

OKAMI企画 Presents

津波三葉ワグナルシアター 参加

[出演団体]

- 劇団一向聴**
劇団一向聴は、演出村上慎之介、劇作家葉巻を主軸とし、劇団宇都宮桐朋短期大学出身の学生、卒業生のふで構成された演劇ユニットです！ヨコハマ学生演劇フェスに向けて集まったメンバーの個性溢れる表現をご堪能ください。
- 枯井戸企画**
枯井戸企画です。劇団フェスのために作った企画です。今のところYSTP専門企画になりました。今回はセンスの異文化交差点になったらなと思っております。主催の名前は内定先選んでいます！おかけ下さい！
- 犬猿も仲**
2018年10月、横浜国立大学「劇団三日月庵」の現況・OBにより結成。
『考える』を核案に『をテーマに、観客の積極的な観劇へのエネルギーと集中力を必要とする、独特な作風を特徴としている。』

[審査委員]

寺戸隆之 (ノアノオモチャパコ)
真坂雅 (OKAMI企画)

[贈賞]

- ◇ ヨコハマ学生演劇大賞
審査員による協議によって選出される。
 - ◇ 観客賞
観客票を最も獲得した団体が選出される。
(観客賞は劇場チケット購入者すべてに投票権が与えられ、観客の投票数によって決定。)
- ◇以下該当があった場合
- ◇ 個人俳優賞 (金一封)
 - ◇ ポケットスクエア賞 (劇場HOPE 1週間利用権)

- ◆ スタッフ <総合プロデューサー> 真坂雅 (OKAMI企画)
<総合演出> 寺戸隆之 (ノアノオモチャパコ)
<演出助手> 秋野おはぎ (ヒカル)
<舞台監督> 鹿嶋歩 (MIRESON)
<協力> ノアノオモチャパコ LEPUS MIRESON 青春亭 ヒカル LEPUS MIRESON
- ◆ 照明 <今野明彦 (LEPUS)>
<音響> 夏良太
<宣伝美術> 野田拓介
<映像配信> 岩本博司
青春亭 ヒカル 佐々木咲弥 上林愛佳

芝居の最もアツイ場所

常識に縛られない自由な発想の連続だけで構成される演劇。
政治・商業・権威・芸術
—それらの全てから最も遠い場所だけが「芝居の最もアツイ場所」。

劇団天の河神社

島田和真の主筆する演劇ユニット「時代はいつだって高い歌りが動かして来た」をキックオフピーとして掲げ、現代の若者たちの心から湧き上がった、情熱的な熱さや純粋さを描く。今だからこそ届けたい、真っ直ぐな芝居をお届けします。

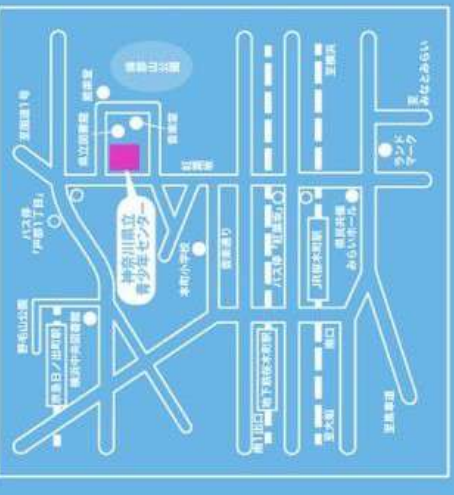
イマにととココへ

花香みづほ(脚本家)と水川飯(演出家)、学生時代を共にし、卒業したイマ初めての共作。一つの視点と二つの脚が生み出した設定から、イマを生きる人々を語らすことを目標に制作を始める。



[会場]

神奈川県立青少年センター
スタジオ HIKARI
〒220-0044
横浜市西区紅葉ヶ丘9-1 神奈川県立青少年センター2階



◆ 制作 > ヨコハマ学生演劇フェス2021 運営部
<当日運営> 秋本悠 (青春亭)
<主催> 神奈川県 OKAMI企画
<後援> ポケットスクエア